

施策評価シート

年度

3

1. 基本情報

まちづくり目標	心地よい生活環境が保たれたまち		
施策	活気のあるまちづくり		
基本施策	安心して生活できる環境の整備		
取り組み事項	空家等対策を推進する		
主管部局	市民生活部 地域振興課	関連部局	

めざす暮らしの姿

安心して生活できる環境の整備

基本方針

空家等対策については、空家の所有者などに空家の利活用と適正管理を促すことを基本方針として、地域住民の生活環境の保全を図り、合わせて空家の利活用を促進するため、空家等対策を進めていきます。

施策の方針

空家の所有者に対し、適時の通知と補助制度などの活用により、空家の利活用及び適正管理を促します。また、空家に対する地域の苦情、所有者の相談などに対する空家総合窓口で、早期の対応を図ります。

2. 事業費

(1) 歳出

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
正規職員数			0.792	0.792	0.8	0.8
会計年度任用職員数			0.0	0.0	0.0	0.0
人件費計			5,374,952	6,058,702	6,119,901	6,119,901
事業費計			4,679,841	10,631,000	10,484,000	10,484,000
フルコスト			10,054,793	16,689,702	16,603,901	16,603,901

(2) 歳入

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
特定財源	国庫支出金				0	0
	県支出金		0	5,500,000	5,500,000	5,500,000
	市債				0	0
	その他				0	0
一般財源1			10,054,793	11,189,702	11,103,901	11,103,901
一般財源2			4,679,841	5,131,000	4,984,000	4,984,000

3. 成果指標

(1) 成果指標

指標名	空家判定D判定(老朽危険空家等)の解体件数					
単位	件					
指標数値のめざす方向	増加					
年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6
単年度目標値			1	1	1	1
単年度実績値			0			
単年度達成率	-	-	-	-	-	-

(2) 施策成果指標の結果に対する所見

成果指標	空家判定D判定(老朽危険空家等)の解体件数
前年度との比較	
所見	危険空家の解体は交渉に時間がかかるが、着実に件数を重ねていく必要がある

施策評価シート

年度

3

1. 基本情報

まちづくり目標	心地よい生活環境が保たれたまち		
施策	活気のあるまちづくり		
基本施策	安心して生活できる環境の整備		
取り組み事項	公共交通の利便性向上を図る		
主管部局	市民生活部 地域振興課	関連部局	

めざす暮らしの姿

安心して生活できる環境の整備

基本方針

公共交通については、西播磨地域の交通拠点であるJR相生駅の機能を十分に発揮するとともに、路線バスを維持し、高齢者等の交通弱者のニーズに応じた交通施策に取り組みます。

施策の方針

市、市民及び交通事業者が一体となって、より利便性が高く、持続可能な公共交通のあり方を検討します。また、減少傾向にある路線バスの路線数及び便数の維持を図るため、路線バスの利便性の向上及び乗車促進の活動を行います。

2. 事業費

(1) 歳出

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
正規職員数			0.532	0.532	0.4	0.4
会計年度任用職員数			0.0	0.0	0.0	0.0
人件費計			3,610,447	4,069,734	3,059,950	3,059,950
事業費計			14,955,600	18,168,000	10,000,000	10,000,000
フルコスト			18,566,047	22,237,734	13,059,950	13,059,950

(2) 歳入

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
特定財源	国庫支出金				0	0
	県支出金				0	0
	市債				0	0
	その他				0	0
一般財源1			18,566,047	22,237,734	13,059,950	13,059,950
一般財源2			14,955,600	18,168,000	10,000,000	10,000,000

3. 成果指標

(1) 成果指標

指標名	【質】路線バス黒字運行系統数					
単位	系統					
指標数値のめざす方向	増加					
年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6
単年度目標値			7	7	7	7
単年度実績値			6			
単年度達成率	-	-	85.71%	-	-	-

(2) 施策成果指標の結果に対する所見

成果指標	【質】路線バス黒字運行系統数
前年度との比較	
所見	新型コロナウイルス感染症により利用者が減少しているため利用促進を図っていく必要がある。

事務事業評価シート

年度

3

1. 基本情報

事業番号	040201010001	事務事業名	空家等対策事業
まちづくり目標	心地よい生活環境が保たれたまち	施策	活気のあるまちづくり
基本施策	安心して生活できる環境の整備	取り組み事項	空家等対策を推進する
部名	市民生活部	課名	地域振興課
事業の開始	平成29年度	終了年度	なし
実施の概要	空家の所有者に対し、適時の通知と補助制度の活用により、空家の利活用及び適正管理を促します。		
対象	空家の所有者		
目的	空家の適正管理することにより地域の防犯、防災、衛生、環境面において生活環境の悪化を防ぐ		
事務事業類型	ソフト事業		
関連計画	空家等対策計画		
根拠法令	法律・政令・省令・条例・規則・要綱		
	空家等対策の推進に関する特別措置法 相生市空家等対策の推進に関する条例 相生市空き家情報登録制度「空き家バンク」設置要綱		

2. 事業費

(1) 歳出

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
正規職員数			0.792	0.792	0.8	0.8
会計年度任用職員数			0.0	0.0	0.0	0.0
人件費計			5,374,952	6,058,702	6,119,901	6,119,901
事業費計			4,679,841	10,631,000	10,484,000	10,484,000
フルコスト			10,054,793	16,689,702	16,603,901	16,603,901

(2) 歳入

単位：人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
特定財源						
国庫支出金			0	0	0	0
県支出金			0	5,500,000	5,500,000	5,500,000
市債			0	0	0	0
その他			0	0	0	0
フルコストー特定財源			10,054,793	11,189,702	11,103,901	11,103,901
事業費計ー特定財源			4,679,841	5,131,000	4,984,000	4,984,000

3. 評価指標

(1) 活動指標

指標名	【質】適正管理改善件数					
単位	棟					
指標数値のめざす方向	増加					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			40	40	40	50
単年度実績値			35	0	0	0
前年比	-	-	-	-	-	-
単年度達成率	-	-	87.5%	-	-	-

(2)コスト指標

指標名1	適正改善に対するフルコスト					
単位	円					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			415,000	415,000	415,000	332,000
単年度実績値			287,279			

4. 事後評価

(1) 評価のまとめ

評価視点	評価点	評価内容	課題認識
妥当性	A: 妥当性が高い	計画に基づき地域からの改善相談や所有者からの相談など実施できた。	あり
有効性	A: 有効性が高い	税務課、環境課等と連携し必要な空家等対策を実施することができた。	あり
効率性	B: 比較的効率的である	所有者の相関図の作成など時間と経費の係る業務であるが、コスト削減を意識して業務遂行にあたっている。	あり
改革・改善プラン達成度	A: 改革改善効果が高い	管理不全空家の解消に努めるとともに、できるだけ早期に対応できるよう行っている。	あり
透明性	B: 比較的透明性を確保している	HP及び広報ヘチラシの折り込みを行うなど情報発信に努めている。	あり

(2) 総合評価

総合評価
A

(3) 方向性評価(担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	市民の安全・安心を守るため老朽危険空家の除却、管理不全空家の解消、優良空家の利活用推進を行うことは必要である。
休止・廃止となったときの影響	老朽危険空家、管理不全空家の増加により地域住民の危険などが予測される。

(4) 方向性評価(施策担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	地域の安全安心を守るため空家等対策を推進することは必要である。

事務事業評価シート

年度

3

1. 基本情報

事業番号	040201020001	事務事業名	地方バス路線維持補助事業
まちづくり目標	心地よい生活環境が保たれたまち	施策	活気のあるまちづくり
基本施策	安心して生活できる環境の整備	取り組み事項	公共交通の利便性向上を図る
部名	市民生活部	課名	地域振興課
事業の開始	令和25年度	終了年度	なし
実施の概要	地域住民の通学や市街地を結ぶ交通手段として、地域住民の生活交通である路線バスの維持・確保に努める。		
対象	市民、路線バス事業者、タクシー事業者		
目的	路線バスを維持・確保することで交通弱者である高齢者等の買い物、通院のための交通手段を確保する。		
事務事業類型	ソフト事業		
関連計画	第2次地域福祉計画,地域公共交通総合連携計画		
根拠法令	法律・政令・省令,条例・規則・要綱		
	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 道路運送法 相生市生活バス路線運行補助金交付要綱		

2. 事業費

(1) 歳出

単位:人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
正規職員数			0.26	0.26	0.4	0.4
会計年度任用職員数			0.0	0.0	0.0	0.0
人件費計			1,764,504	1,988,968	3,059,950	3,059,950
事業費計			13,366,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
フルコスト			15,130,504	11,988,968	13,059,950	13,059,950

(2) 歳入

単位:人、円

	実績値				計画値	
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	令和5年度	令和6年度
特定財源	国庫支出金		0	0	0	0
	県支出金		0	0	0	0
	市債		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
フルコストー特定財源			15,130,504	11,988,968	13,059,950	13,059,950
事業費計ー特定財源			13,366,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000

3. 評価指標

(1) 活動指標

指標名	【質】バス路線赤字運行利用者数					
単位	人					
指標数値のめざす方向	維持					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			65,000	65,000	65,000	65,000
単年度実績値			30,638	0	0	0
前年比	-	-	-	-	-	-
単年度達成率	-	-	47.13%	-	-	-

(2)コスト指標

指標名1	バス路線赤字運行利用者数に係るフルコスト					
単位	円					
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単年度計画値			232.777	184.4457	200.9223	200.9223
単年度実績値			493.8476			

4. 事後評価

(1) 評価のまとめ

評価視点	評価点	評価内容	課題認識
妥当性	B: 比較的妥当である	路線バスは、交通手段を持たない交通弱者にとっては日常に不可欠な交通手段であり、また、バス停までの移動困難者にとってのデマンドタクシー利用は外出支援などとして有効である。	あり
有効性	B: 比較的有効である	路線バスの維持には利用促進が必要であり、デマンドタクシーも利用促進施策の一つであるが、更なる利用促進が必要である。	あり
効率性	B: 比較的効率的である	路線バスは赤字が大きくなっている状況ではあるが、路線の維持に努めている。	あり
改革・改善プラン達成度	C: 改革改善効果が低い	バス事業者は利用者の要望に応じた路線変更をするなど利用促進を行っている。	あり
透明性	B: 比較的透明性を確保している	各種団体へ路線バスの乗り方教室を実施するなど、バスに乗ることから推進することとしている。	あり

(2) 総合評価

総合評価
B

(3) 方向性評価(担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	移動困難者の支援のためデマンドタクシーの利用について啓発を行う。
休止・廃止となったときの影響	利用者の買い物支援など他のサービスが必要となる。

(4) 方向性評価(施策担当者)

方向性	B: 現状のまま継続
所見	赤字路線の経費は増加しているが、バス事業者の努力により運行を続けている。減便とにならないよう利用促進を図る必要がある。